

## 大久野島活性化喜ぶ

スポーツクラブ顧問

前田征四郎 77歳

1990年代、先の大戦の負の遺産、大久野島を訪れる人はまばら。観光都市を目指す竹原市で仲間たちの課題となった。

陸上競技に関わっていた私たちは2000年、シドニー五輪新種目のトライアスロンのジュニア大会を島

で開催。その後全世代参加

の「ラビットクロカン大会」へ改編した。市観光協会などの実行委員会が主催。竹原高教諭で五輪選手となった采谷義秋さんを顕彰する「采谷記念」の冠大会としてジュニア育成にも力を注いだ。君原健二さんから友情出場もあり、全国に知られる大会に発展した。

時は巡り、島には国内外の観光客がかわいいうさぎと自然の豊かさを求めて押し寄せ、休日には船が大混雑するようになった。

広場

関係者の間で「当初の目的だった大久野島の活性化は立派に達成できた」として昨年限りで大会を終了させ、ランティアの皆さんに感謝することにした。今秋開催したい。

(竹原市)

